

学力向上プログラム

【学校教育目標】
 確かな学力と豊かな人間性を身に付け、
 生きる力に結び付く行動力・実践力のある児童を育成する

【研究主題】
 子ども同士の対話を通してつながる授業づくり
 ～進んで課題に取り組み、学び合うこと
 ができる力を身に付けさせるために～

質の高い学力

規律 有用感

開かれた学校づくり

- 双方向の地域連携
- ・人材活用
- ・PTA活動
- ・地域ボランティア
- 積極的な情報発信
- 学校公開、授業参観
- 学校運営協議会の推進

心の教育の充実

- 日常的な道徳的内容の指導
- 自己有用感の向上
- 「京の子ども明日へのとびら」など様々な副読本の活用
- 内面に根ざした道徳の実践力向上のための授業改善
- 道徳の授業公開
- 道徳教育推進教師の配置
- 非行防止教室の開催
- 地域学習の取組

A

- ・教育課程の改善
- ・全国学力状況調査・京都府学力診断テスト・標準学力調査の分析に基づく指導法の工夫・改善
- ・形成評価・単元テストの分析を通して指導方法の工夫改善及び、個に応じた指導の工夫・改善

D

- ・学習スタイルの確立
- ・家庭学習習慣の確立
- ・指導方法と評価の工夫と改善
- ・学力充実の取組(学力推進担当教員・学力充実部)

教師に求められる力 **学習の流れ** 子どもに付けさせたい力

学習意欲の向上

- 学習規律の明確化
- 適切な評価
- 家庭学習の手引き
- 自主学習の取組
- 講師の授業への招聘
- ユニバーサルデザインな教育の視点
- 導入の工夫
- 教材教具の工夫
- 環境整備
- ・校内
- ・教室

教師に求められる力

- 授業のPDCA 個に応じた指導
- 情報活用能力
- 学級経営力 情報処理能力
- 個に応じた指導
- 教材研究力

学習の流れ

- まとめ・ふりかえり
- 問題解決
- **学び合う授業**
- 一人学習
- 課題の把握

子どもに付けさせたい力

- 次時への学習意欲 表現力・自己有用感
- 思考力・情報活用能力
- 思考力・判断力 表現力・聞き取る力 自己存在感・共感的理解
- 思考力・表現力 自己決定
- 課題や全体を捉える力

基礎・基本の取組

- 読書活動の充実
- ・図書ボランティアの取組
- ・おすすめ本の紹介
- ・読み聞かせ
- 学力充実タイム (毎週水曜)
- 形成評価の取組
- ノート指導
- 朝学習の取組 (読書・国語・算数)

「主体的・対話的で深い学び」を実現するための学習スタイル

C

- ・全国学力・学習状況調査
- ・京都府小学校学力診断テスト
- ・標準学力調査
- ・研究授業
- ・学校公開
- ・毎時間の形成的評価の取組
- ・積極的な授業公開
- ・単元テスト(個別の学力分析)